



動物学

【INDEX】

奥村 みほ子	森林生態学	自然の博物館 環境担当(川の博物館勤務)
半田 宏伸	昆虫学	県立自然の博物館 自然担当

奥村 みほ子	森林生態学	① 経歴・職歴 自然の博物館 自然担当、生涯学習文化財課 指定文化財保護担当を経て、自然の博物館 環境担当として勤務している。
おくむら みほこ		② 過去の業務実績 H23 子ども大学「弱肉強食 ～強いものは本当に大きい?～」 H24 企画展示 オオタカは大きくないー鳥たちの世界ー H27 特別展示 うんち・糞・フン～ダンゴムシからゾウまで～ H31 特別展「根・子・ねずみ～ネズミワールドへようこそ～」企画 自然の博物館主催の研究発表会、学校や講演会などの講師派遣、イベントや季節展示、ディスカバリーコーナーの設置業務、特別天然記念物カモシカ保護対策事業事務局などの業務も行ってきた。
	小型哺乳類の生態 (特にアカネズミ、ヒメネズミ、ヤマネ、コウモリ類)	③ 研究業績等 H23 埼玉県立自然の博物館におけるコウモリのねぐら利用についてポスター発表 哺乳類学会 H23 埼玉県長瀬町におけるアカマツ <i>Pinus densiflora</i> 球果の食痕調査 埼玉県立自然の博物館研究報告 第5号 pp. 105-106. H27 長瀬町の採銅坑跡におけるキクガシラコウモリ (<i>Rhinolophus ferrumequinum</i>) とコキクガシラコウモリ (<i>Rhinolophus cornutus</i>) の生息確認 埼玉県立自然の博物館研究報告 第10号 pp. 65-66. 野生動物の生息について、自然の博物館構内に生息するムササビやコウモリなどの哺乳類を中心に調べている。他にも埼玉県ならではの動物の生態情報を収集したい。 ④ メッセージ 現在在勤している川の博物館では大水車が再び日本一の大きさになりました。川の博物館にもおいでください。
半田 宏伸	昆虫学	① 経歴・職歴 H27年度から自然の博物館の自然担当として勤務
はんだ ひろのぶ		② 過去の業務実績 H30 特別展「ハチを知る」(会場:自然の博物館) H31 特別展「知って埼玉～化石でたどる2000万年～」(副担当、会場:自然の博物館) H31 共催展「埼玉の自然を楽しむ」(会場:羽生市立郷土資料館)
	セイボウ上科蜂類の生態、特に寄生戦略	③ 研究業績等 H29 埼玉県内におけるミヤマツヤセイボウ <i>Philoctetes monticola</i> (Tsuneki, 1975) の初記録と産卵に関する知見 H30 埼玉県内におけるカマバチ科の初記録10種を含む14種の追加記録 H31 タイリクセイボウ <i>Chrysis cavaleriei</i> (Buysson, 1908) の本州、九州からの初記録. R1 〈解説〉ハチ目有剣類のすすめ。 ④ メッセージ 昆虫(特に蜂!)の魅力が少しでも多くの方に知っていただくため、標本等の資料の充実、研究、普及活動を積極的に行っていきたいと思っております。